

## 2021 年度韓国スプリングセミナー・オンライン体験談

私は 2022 年 2 月 21 日から 3 月 15 日に行われた、韓国スプリングセミナー・オンラインに参加しました。もともと K-POP をよく聴いていたことから韓国語に興味を持ち始め、大学の初修外国語でも朝鮮語を履修していました。勉強をしていくうちに韓国の文化や韓国語そのものをさらに知りたいと思うようになり、このプログラムに参加しました。私は昨年も同じプログラムに参加したのですが、その際に自分の韓国語のレベルを上げることができたと実感できたことも、今回続けて参加した理由の一つです。

授業は毎日 9 時 30 分から 12 時 30 分に行われ、主に文法を勉強しました。この基本の授業は、事前に行われるレベルテストによってクラスが割り振られるので、自分のレベルに合った学習をすることができます。授業をしてくださる先生は韓国人の方で、授業は韓国語のみで進んでいきました。そのため、昨年参加したときは、しっかりと聞き取ることができるようにしてくださることが多かったため、だんだんと安心して授業を受けられるようになりました。また、出題された問題や質問に答えることができると、どんな些細なことでも褒めてくださったので、その度にうれしくなり意欲の向上にもつながりました。

課題として、教科書に載っている文章を参考にし、授業で習った文法を使って短い作文を書くというものがありませんでした。そして次の日の授業の最初に 1 人ずつ作文を発表していました。作文を書くのに少し苦労したこともありましたが、他の人の発表でいろいろなお話を聞くのが楽しかったです。また、発表をすることで、韓国語の発音や聞き取りの練習にもなりました。課題のほかに、教科書の内容を復習できるワークブックがデジタルで配布されたので、午後の時間や休みの日はそれを使って家で勉強していました。提出は求められませんが、プログラムの最終日にテストがあったので、そのための勉強に使いました。

午前中にある授業以外に、さまざまな種類のオプションの授業がありました。追加でお金がかかってしまいますが、受けてみたい授業は好きに選ぶことができるのでおすすめです。オプション授業には、発音や書き取りのセミナー、マンツーマンでの指導、K-POP 韓国語、ドラマ韓国語があり、私は K-POP 韓国語の授業をとりました。この授業では、K-POP の曲を聴いてその歌詞の中に出てくる文法や表現を勉強しました。歌詞にはただ直訳してもうまく理解できない表現も多くあって、それを先生に解説していただき、例文で実際にその表現を使ってみて理解していくという流れでした。同じオプションを取った人同士で好きなアーティストについて話すこともできて、とても楽しい授業でした。

漢陽大学の学生とのチュータリング活動では、韓国の文化について授業形式でスライドを見ながら教わったり、知りたいことを質問したりしました。1回につき1時間半程度で、それを週2回行いました。堅苦しい感じは全くなく、最近韓国で流行っていることや、おすすめ観光地などについて教わりました。学生の方によるとと思いますが、私の場合は一対一で活動をさせてもらえたので気軽に話げできました。

私は、このプログラムに参加したことで、拙い韓国語だとしても話してみることの大切さを感じました。とっさに振られた質問に答えるときは、自分が知っている単語・文法しか使うことができませんが、その知っているものを組み合わせて相手に伝わるように考えることが、韓国語を使う力を向上させることにつながると思います。「こんな言葉で伝わるだろうか」と不安を感じても、相手は思った以上に自分の意図を汲んで理解してくれることが多かったです。こういった経験があると外国語を話すことのハードルが低くなって、外国語を勉強する意欲にも変化があらわれると思います。プログラムに参加した3週間でどれくらい韓国語を上達させることができたかははっきりとは言えませんが、参加する前に比べたら上達していることは確かです。春休みの時間を割くことにはなりますが、とても充実した3週間を送ることができます。留学を考えている方や、少しでも韓国に興味のある方はぜひチャレンジしてみてください！